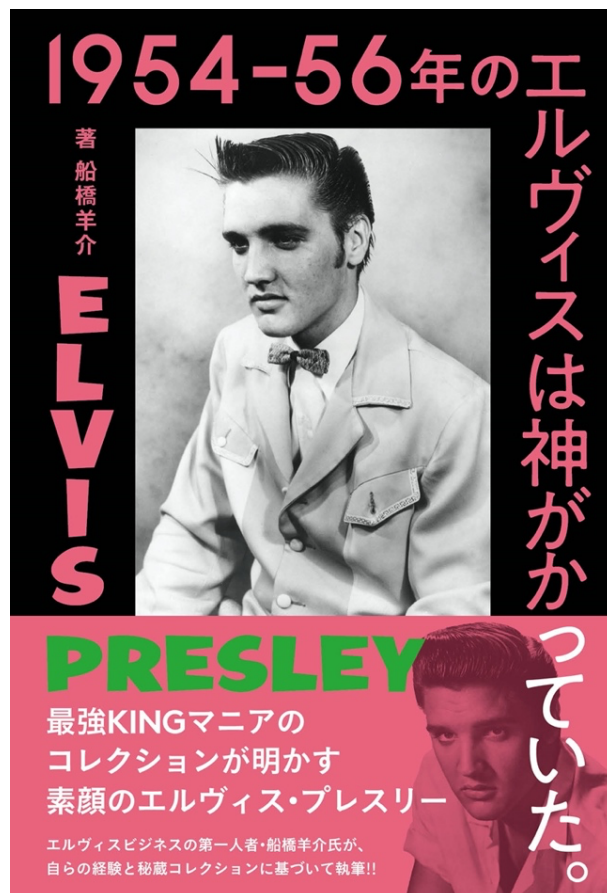


各 位

2022年10月21日
株式会社リットーミュージック

最強 KING マニアのコレクションが明かすエルヴィス・プレスリーの素顔
書籍『1954-56年のエルヴィスは神がかった。』発売！



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）内で文芸・カルチャー関連を扱う出版レーベル立東舎は、『1954-56年のエルヴィスは神がかった。』（船橋羊介 著）を、2022年10月21日に発売します。

船橋羊介氏は世界最強のエルヴィスマニア／ディーラーとして知られているほか、アパレルブランド 706union を主宰し、1950年代のアメリカファッションを現代に甦らせている人物。話題となった映画『エルヴィス』でも、主人公オースティン・バトラーが 706union のフロリダシャツを着用するなど、その評価は本国アメリカでもお墨付きです。そんな船橋氏が、自身の豊富なコレクションから読み解く「素顔のエルヴィス・プレスリー」には、従来の評伝や伝記で語られてきたものとはまた違った魅力が満載です。またカラーページでは貴重なコレクションの一部を惜しげもなくご紹介と、眺めるだけでも楽しめる 1冊となっています。



上:「ポプラー・チューンズ」の表裏表裏と、ポプラー通り沿いにあるコーポショップ。下:店内に置かれたエルヴィス・プレスリーの等身人形とサインボードに貼られたもの。

レコードを買っていたようだ。
この2つのレコード店は残念ながら現在存在しない。ただ私がメンフィスに住んでいた頃、まだ営業していたポプラー・チューンズ社長からこんな話を聞いたことがある。
「エルヴィスがデビューしたとき、彼のレコードを初めて販売したのはこちらだ」と
争っていたのは、地元のもうひとつのレコード店「キャリーズ」で、同業店「紳士」も「元相対」と揉めるのは万国共通らしい。
エルヴィスが実際に所有していたアーティストのレコードは、
【ソベレ】、フランク・ワード、フランク・シナトラ、マヘリア、ジャクソン、
スタンズ、カルテット、ステューメン、カルフット、
【カントリー】、パット・ブレイ、クライン、ハンク、ウイリアムズ、
【ブルース】、レイ・チャールズ、ジョン・リー、フランク、B.B.キング、
アレサ、フランク、チャック、ペリー、フランク、リトル、リチャード、
ビッグ・マム・ウォーレン、ドリフターズ、インク、スポット
などが挙げられる。
60-70年代には、ビートルズ、ジャクソン5、ピー・ジーズ、ステイヴ・ウィーラー、ワンダ

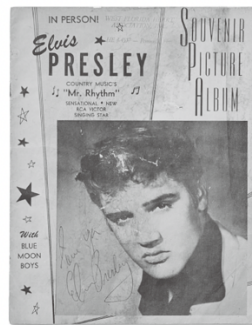


SUNレコード時代の5枚のレコード。この曲の長さはいくらも一長一短はない!

代に発売されていた曲と比べると3秒長い。「3秒」ももろん骨太な音。
以上がSUNレコード時代のSP5枚の長さ。ところが、入手する際にプレッシャーが原因なのか、音が良いためと悪いものの個体差が激しい。中には海賊版もあり、見た目では判別がつかない。値段が高い上に海外でしか手に入らないことが多いので、試聴して買うとすがる。
とはいえず、大変な思いをしてでも手に入る価値のあるものだと思っている。

こちらは発売時最も売れなかったため、現存数が少なく希少性が高い。両面共にマスター紛失音源で、SPで聴く別の曲に聴こえるほどカッコ良いのはまさにこの盤。
◎「ソベレ」
「Baby Let's Play House / I'm Not Your Right Girl's Gone」
1956年4月25日発売
ロカビリーの究極の曲と評される「Baby」は、その音より感じられる迫力も音も、「I'm Not」は地味な曲と思われていたが、SPではカッコ良く聴けた。
再評価された一曲。
◎「ミステリー」
「Mystery Train / I Forgot to Remember to Forget」
1956年8月1日発売
こちらは2曲共、曲が始まる前に真空管のブローイング音が入る。「Mystery Train」は最後のブローイング部分にあり、SPではブローイング音がカットされている。世に出ている音源の中で一番最後の方で収録されており、90年

1956年の前期、中期、後期に分けて3種類のフォトアルバムが作られた。これは主にコンサート会場で販売されたもので、敏腕マネージャーであるパーカー1次佐の販売戦略のひとつだ。
エルヴィスの写真がプリントされた2枚のペリジ前後の小冊子で、日本でもコンサート時に同じようなものが販売されていた。
◎前期(1月)
「Souvenir Picture Album」
1956年にメンフィスの「スピア」フォトグラフィーで撮影された、パーカー時代のエルヴィスの写真がカバー。エルヴィスには「Mr. Rhythm」というニックネームが付けられていた。
メンフィスのSUNレコードからデビ



Elvis 1956 Concert Program
「Mr. Rhythm」
1956年最初にコンサート会場で販売された、エルヴィス・プレスリーの初のプログラム。メンフィスで撮影された写真と、メンフィス以外の劇場ツアーの時の撮影、エルヴィスのコンサート写真などが収録。

1956年に作られた3種類のフォトアルバムが物語る激動の1年

正味を突き止めるには、世界があつた。エルビスは指輪やネックレスなど、多くのアクセサリーを身につけているイメージがあるが、1954〜1956年の期間はネックレスを着けている写真を確認できないのだ。

その理由は、近年見つかった1956年の8月17日の写真、チェンが長いので、そのためペンダントトップの位置はみぞおちの辺りに、これでは見えないはずだ。

このセント・クリストファー、最初は何の柄なのかわからなかった。当時の写真、基本的にはエルビスの顔にペンダントが写っていたから、うっすらと形は見えたり、四つ葉のクローバーであることは認識できたが、細かい柄までは突

き止ることができなかった。ただコレクターの経験上、細かいところは見えないこともインポートされたものを基準に探していけば該当するものは見つかることが多いから、50年代のクローバーのペンダントを長いこと探してきた。

そして10年超して発見することができた。写真で見えていた柄と現物の模様がピッタリと符符した。セント・クリストファーであることがわかり、この時期のエルビスの状況と照らし合わせることで、着ける意味まで見えてきたというわけだ。

エルビスの歴史を掘り起こすことは、考古学のようなものだと思えることがある。そこに喜びがあり、コレクターの沼から出られない理由のひとつなのだ。

クリストファーが我々を守ってくれる」というメッセージも記されている。

カープや旅人のみならず、車バイク乗りには、スピードの守り神として愛



50年代のヴィンテージ、セント・クリストファー・ペンダント。トップ部分の古い四つ葉のクローバーに、後ろのヘッド部分には、車、飛行機、舟車、船の絵がそれぞれに描かれている。当時の流行り物であるが、また象徴的だ。

02

Jacket
Hollywood Sports Wear Co. "Capistrano"



ナットウジャケット
1956年1月に雑誌を掲載して大ブレイクを遂げたことから、1957年の映画『Flamingo!』、『Jailhouse Rock』まで頻りに着用。カウチと比べ、裾丈が短く、袖口がゴムで絞られているのが特徴だ。

01

Jacket
Hollywood Sports Wear Co. "Carmel"
WhitesBlack Fleck



ナットウジャケット
1956年4月のラスベガス公演は着用していた。これは、カーネルの中でも最もファンファーシアに人気が高いレーンスタイル。白物と黒物の間に黒いネグが混ざっているデザインが特徴的だ。

Elvis Presley Collection
EPE (Non EPE) Goods



1956 EPE ヒッド
いわゆる枕套。当時のストロークアイテムの1つで、黒色の枕套はカラーレス・ファッションの定番だ。



1957 EPE John's Pocket Mints
映画『Flamingo!』の宣伝品として贈られた。パッケージに、エルビスが『Baby Don't Com'e』を演奏している姿が描かれている。



1956 EPE Elvis Side Burns/ワープ
ワープ。エルビスのトレードマークであるサイドバーンを模した、ワープ・ワープ・ワープのデザインが特徴的だ。また、そのワープ・ワープの模様のデザインが特徴的だ。



1956 EPE クラス
50年代の流行りアイテム。エルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。1956年に発売された。



1956 Non EPE Loving You イヤリング
イヤリング。エルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。1956年に発売された。



1956 EPE ペンダント
エルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。1956年に発売された。



1956 EPE プレスリー
ファンクラブのメンバーシップカード。エルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。



1956 EPE Tシャツ
エルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。1956年に発売された。

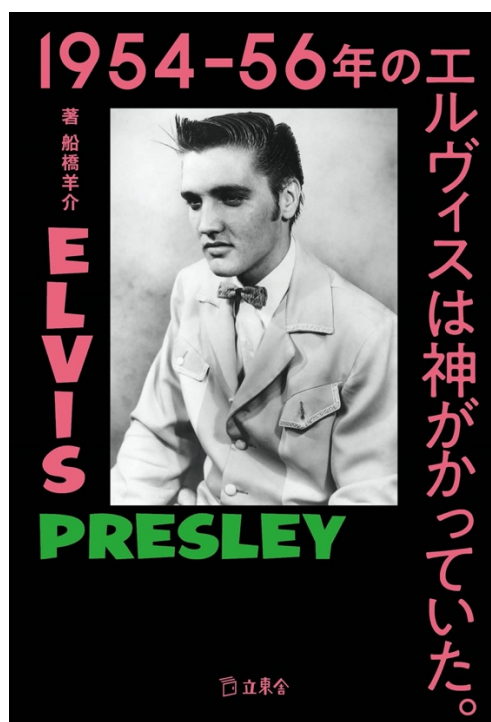
1956 EPE Tシャツ
エルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。1956年に発売された。



1956 EPE スカフ
車で使われたようなタッチのエルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。1956年に発売された。



1956 Non EPE スカート
エルビスのトレードマークを模したデザインが特徴的だ。1956年に発売された。



■書誌情報

書名：1954-56年のエルヴィスは神がかった。

著者：船橋羊介

定価：2,420円（本体2,200円＋税10%）

発売日：2022年10月21日

発行：立東舎／発売：発行：リットーミュージック

商品情報ページ <http://rittorsha.jp/items/22317402.html>

CONTENTS

プロローグ 我こそがエルヴィスマニア -船橋羊介-

第1章 THE KING は世界のファンを幸せにする

第2章 マニアが読み解く本当のエルヴィス

第3章 ミステリーだらけのレコードコレクション

第4章 雑誌・広告から検証するエルヴィスの私生活

第5章 エルヴィスの愛用服

第6章 ハーレーとキャデラック。一生愛した乗り物について

コラム

邂逅1 アルフレッド・ワートハイマー

邂逅2 スコッティ・ムーア

エルヴィスが愛用したギター

特別対談 ギターウルフ・セイジ×船橋羊介

船橋羊介 エルヴィスグッズコレクション

PROFILE

船橋羊介（ふなばし・ようすけ）

706 ユニオン代表

50s アメリカのヴィンテージ古着をベースとしたカジュアルファッションを提案する〈706 union〉
主宰。エルヴィス専門店の店長を経て、アメリカ・メンフィスに赴きエルヴィスが愛した洋品店

〈ランスキーブラザーズ〉跡地にてエルヴィス専門店を運営。その際、エルヴィス財団との交流も。生粋のエルヴィスコレクターだが、それ以上に30年にもわたるディーラーとしての活動は世界中のエルヴィスファンから知られており、今も頼られる存在である。

【立東舎】 <http://rittorsha.jp/>

立東舎は文芸、マンガほか、さまざまな分野のポップカルチャーを紹介する出版活動を展開中。「乙女の本棚」などの好評シリーズのほか、手塚治虫、谷ゆき子らの幻のマンガの復刻などで感度の高い読者の話題を集めている出版ブランドです。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、Tシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp